

# 安全データシート

## 1. 化学品及び会社情報

- a. 製品名 : Fluorescein Diacetate (FDA) Stain  
カタログ番号 : F23211
- b. 物質又は混合物の : 特定用途  
関連する特定用途 : 試験研究用試薬, 化学品製造  
及び使用禁止用途
- c. 製造者 : Aligned Genetics, Inc.  
FL 3, 28 Simindaero 327 beon-gil  
Dongan-gu, Anyang-si Gyeonggi-do 14055  
South Korea  
TEL: +82-31-478-4185  
Fax: +82-31-360-4277  
E-mail: [sales@logosbio.com](mailto:sales@logosbio.com)
- 供給者 : Logos Biosystems Japan 合同会社  
大阪市淀川区西宮原 1-8-24  
新大阪第3ドイビル 6F 631  
TEL. 050-6875-7385  
FAX. 06-7635-8605  
E-Mail. [info-jp@alignedgenetics.com](mailto:info-jp@alignedgenetics.com)
- 緊急連絡先 : TEL. 050-6875-7385  
E-Mail. [info-jp@alignedgenetics.com](mailto:info-jp@alignedgenetics.com)

研究目的での利用に限定されています。ヒトまたは動物の診断用または治療目的での利用はできません。

## 2. 危険有害性の要約

- a. GHS 分類  
規則(EC) No 1272/2008 に基づく分類  
非危険物
- b. GHS-ラベル要素  
規則(EC) No 1272/2008 に基づくラベル

危険有害性絵表示  
なし

注意喚起語  
警告

危険有害性情報  
H227 – 可燃性液体

注意事項  
P210 – 熱、高温のもの、火花、裸火および他の 着火源から遠ざけること。禁煙。  
P280 – 保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。  
P370 + 378 – 火災の場合：消火するために乾燥砂、粉末消火薬剤、耐アルコール泡消火薬剤を使用すること。  
P403 – 換気の良い場所で保管すること。  
P501 – 内容物/容器を認可された廃棄物処理施設に廃棄すること。

c. その他の危険性

この物質/混合物は、0.1%以上のレベルで難分解性、生物蓄積性、毒性(PBT)、または非常に難分解性で非常に生物蓄積性(vPvB)と考えられる成分を含まない。

---

### 3. 組成及び成分情報

#### 3b. 混合物

構成物質:	ジメチルスルホキシド
化学名:	ジメチルスルホキサイド
化学式:	C <sub>2</sub> H <sub>6</sub> OS
CAS 番号:	67-68-5
重量%:	60-100%
化審法官報整理番号:	(2)-1553
安衛則番号:	1035
構成物質:	フルオレセインジアセテート
化学名:	3,6-ジアセトキシフルオラン
化学式:	C <sub>24</sub> H <sub>16</sub> O <sub>7</sub>
CAS 番号:	596-09-8
重量%:	< 1%
化審法官報整理番号:	N/A
安衛則番号:	N/A

---

### 4. 応急措置

a. 眼に入った場合

まぶたの裏も含め、直ちに大量の水で最低でも 15 分間洗い流すこと。症状が続く場合は、医師に連絡すること。

- b. **皮膚に付着した場合**  
石鹼と多量の水で洗い流す。医師に相談すること。
- c. **吸入した場合**  
吸入した場合、新鮮な空気のある場所に移すこと。呼吸していない場合、人工呼吸を行うこと。医師に相談すること。
- d. **飲み込んだ場合**  
嘔吐を誘発しないこと。意識のない人には、絶対に口から何も与えないこと。水で口をすすぐこと。医師に相談すること。
- e. **直ちに医療措置や特別な治療が必要とされる症状**  
顕著な既知の症状および影響については、添付文書(項目 2.b) および／または項目 11 を参照すること。

---

## 5. 火災時の措置

- a. **適切な消火剤**  
小規模な火災(初期火災)には、耐アルコール泡消火薬剤、粉末消火薬剤、炭酸ガス等の消火薬剤を使用すること。大規模火災の場合は可能な限り離れて水で消化すること。非常に大量の水を霧状または噴霧状に散布すること(水に浸漬させる)。大量の水で、火災の影響を受けたすべての容器を冷却すること。
- b. **火災時の特有の危険有害性**  
炭素酸化物、硫黄酸化物を生じるおそれがある。
- c. **消火活動担当者の特別な保護措置**  
必要に応じて消火用の自給式呼吸器を着用すること。
- d. **詳細情報**  
未開封の容器は水噴霧で冷却すること。

---

## 6. 漏出時の措置

- a. **個人に対する注意事項、保護具、緊急時の対応**  
蒸気、ミスト、ガスの吸入を避けること。あらゆる着火源を除去すること。蒸気が蓄積して爆発濃度に達しないように注意すること。蒸気は低い場所に蓄積することがある。個人保護については項目 8 を参照。蒸気、ミスト、ガスの吸入を避けること。
- b. **環境に対する注意事項**  
安全が確認された場合、それ以上の漏出または流出を防止すること。製品を排水口に流さないこと。
- c. **封じ込め及び浄化の方法・機材**  
漏出した液を電氣的に保護された掃除機または濡れたブラシを使用し、地域の規制に従って廃棄すること(項目 13 を参照)。適切な密閉容器に入れて廃棄すること。
- d. **参照すべき他の項目**  
廃棄に関しては項目 13 を参照すること。

---

## 7. 取扱い及び保管上の注意

### a. 安全な取扱いに関する注意事項

蒸気、ミストまたはガスを吸入しないこと。  
着火源から遠ざけること。 - 禁煙。 静電気を防止する措置をとること。  
注意事項については項目 2 を参照。

### b. 安全な保管条件

冷所で保管すること。乾燥した換気のよい場所に密閉容器で保管すること。不活性ガス下で保管すること。吸湿性。

### c. 特定最終用途

項目 1.2 に記載されている用途以外には、特定の用途は規定されていない。

---

## 8. ばく露防止及び保護措置

### a. 管理パラメータ

コンポーネント別作業環境パラメータ

### b. 適切な技術管理

適切な産業衛生および安全慣行に従って取り扱うこと。休憩前と作業終了時に手を洗うこと。

### c. 個人用保護具

#### 手の保護

手袋を着用して作業すること。手袋は使用前に点検すること。本製品との皮膚接触を避けるため、適切な手袋の外し方(手袋の外面に触れない)をすること。使用後、汚染された手袋は、適用される法律および優良試験所基準(GLP)に従って廃棄すること。手を洗って乾燥させること。使用する保護手袋は EU 指令 89/686/EEC 及びそこから派生した規格 EN 374 の仕様を満たすこと。

#### 眼の保護

EN166 に適合するサイドシールド付き安全眼鏡を使用すること。NIOSH (米国) または EN 166 (EU)の適切な政府規格で試験され、承認された眼保護具を使用すること。

#### 皮膚と身体の保護

不浸透性の衣服を着用すること。保護具の種類は、特定の作業場における危険物質の濃度と量に応じて選択すること。

#### 呼吸器の保護

リスクアセスメントにより、空気清浄呼吸器が適切であると判断された場合、工学的コントロールのバックアップとして、多目的コンビネーション(US)または ABEK (EN 14387)型呼吸器カートリッジ付きフルフェイスレスピレータを使用する。呼吸器が唯一の保護手段である場合は、全面給気式呼吸器を使用する。NIOSH(米国)または CEN(EU)などの適切な政府規格の下で試験され、承認された呼吸器および構成部品を使用すること。

#### 環境ばく露の防止

状況が安全であることを確認してから漏出または流出を防止すること。  
製品を排水口に流さないこと。

---

## 9. 物理的及び化学的性質

物理的及び化学的性質に関する情報

a. 物理状態	状態: 液体 色: 無色
b. 臭い	データなし
c. 臭いのしきい値	データなし
d. pH	データなし
e. 融点/凝固点	融点/範囲: 16 - 19°C
f. 沸点, 初留点及び沸騰範囲	189°C
g. 引火点	データなし
h. 蒸発速度	データなし
i. 燃焼性(固体、気体)	データなし
j. 爆発限界(下限)	データなし
k. 爆発限界(上限)	データなし
l. 蒸気圧	データなし
m. 蒸気密度	データなし
n. 比重/相対密度	データなし
o. 可溶性	データなし
p. 分配係数: n-オクタノール/水	データなし
q. 自然発火点	データなし
r. 分解温度	データなし
s. 粘度	データなし
t. 動的粘度	データなし

### その他安全に関する情報

データなし

---

## 10. 安定性と反応性

- a. 安定性  
推奨される保管条件下では安定。
- b. 反応性  
データなし。
- c. 危険有害反応可能性  
データなし。
- d. 避けるべき条件  
熱、炎、火花
- e. 混触危険物質  
酸塩化物、ハロゲン化リン、強酸、強酸化剤、強還元剤

- f. 危険有害な分解生成物  
その他の分解生成物 - データなし  
火災の場合: 項目 5 を参照。

---

## 11. 毒性情報

### a. ばく露に対する主要経路に関する情報

#### 変異原性の影響

変異原性作用の可能性によりヒトへの懸念を引き起こす物質であるが、入手可能な情報では十分な評価ができない。

### b. 短期および長期のばく露による遅発性および即時的な影響、ならびに慢性的な影響

#### 急性毒性

データなし。

#### 皮膚腐食性/刺激性

データなし。

#### 眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性

データなし。

#### 呼吸器感作性または皮膚感作性

データなし。

#### 生殖細胞変異原性

データなし。

#### 発がん性

IARC

0.1%以上のレベルで存在する本製品の成分は、IARCにより、ヒト発がん性物質の可能性が高い可能性がある、または確認されていると特定されていない。

#### 生殖毒性

データなし。

#### 特定標的臓器毒性-単回ばく露

データなし。

#### 特定標的臓器毒性-反復ばく露

データなし。

#### 誤えん有害性

データなし。

#### 補足情報

RTECS: PV6210000

摂取による影響には以下が含まれる:、吐き気、疲労、頭痛

当社の知る限り、化学的、物理的、毒物学的特性は十分に調査されていない。

---

## 12. 環境に及ぼす影響

- a. 毒性  
データなし。
- b. 残留性及び分解性  
データなし。
- c. 生体蓄積性  
データなし。
- d. 土壌中での移動性  
データなし。
- e. RPBT および vPvB 評価の結果  
この物質/混合物は、0.1%以上のレベルで難分解性、生物蓄積性、毒性(PBT)、または非常に難分解性で非常に生物蓄積性(vPvB)と考えられる成分を含まない。
- f. 他の有害影響  
データなし。  
備考: 容易に加水分解する。

---

## 13. 廃棄上の注意

- a. 廃棄物処理方法  
可燃物のため、アフターバーナーとスクラバーを備えた化学焼却炉で焼却することが可能である。余剰及びリサイクル不可能な溶液は、認可を受けた廃棄物処理業者で処理すること。この物質を廃棄する場合は、認可を受けた専門の廃棄物処理業者に連絡すること。
- b. 汚染された包装  
未使用の製品として廃棄すること。

---

## 14. 輸送上の注意

国連番号	ADR/RID: -	IMDG: -	IATA: -
品名(国連輸送名)	ADR/RID: 非危険物	IMDG: 非危険物	IATA: 非危険物
輸送危険有害クラス(es)	ADR/RID: -	IMDG: -	IATA: -
容器等級	ADR/RID: -	IMDG: -	IATA: -

環境危険有害性	ADR/RID: 非該当	IMDG 海洋汚染: 非該当	IATA: 非該当
使用上の注意	データなし		

## 15. 適用法令

本安全データシートは、規則(EC)No.1907/2006 の要件に準拠する。

- a. 労働安全衛生法に基づく規制  
データなし。
- b. 化学的安全性評価  
本製品に関しては、化学的安全性評価は実施されていない。

### 国内適用法令

法規制情報は作成年月日時点に基づいて記載されています。事業場において記載するに当たっては、最新情報を確認してください。

#### 労働安全衛生法

安衛法:名称等を表示し、又は通知すべき危険物及び有害物

ジメチルスルホキシド(別表 2 番号 1035)      表示:該当  
通知:該当

安衛法:皮膚等障害化学物質等及び特別規則に基づく不浸透性の保護具等の使用義務物質

ジメチルスルホキシド(皮膚吸収性有害物質)      該当

化学物質排出把握管理促進法      非該当

毒物及び劇物取締法      非該当

#### 消防法

危険物 第 4 類第 5 号

ジメチルスルホキシド      第 4 類 引火性液体

## 16. その他の情報

### 引用文献および参照ホームページ等

製品評価技術基盤機構:<https://www.nite.go.jp/index.html#>

経済産業省:[https://www.meti.go.jp/policy/chemical\\_management/law/msds/msds62.html](https://www.meti.go.jp/policy/chemical_management/law/msds/msds62.html)

厚生労働省: [https://anzeninfo.mhlw.go.jp/user/anzen/kag/ankg\\_ghs.htm](https://anzeninfo.mhlw.go.jp/user/anzen/kag/ankg_ghs.htm)

### その他の情報

Copyright 2020. Aligned Genetics, Inc. 社内使用目的に限り、紙媒体のコピーを無制限に作成することを許諾する。

上記の情報は正しいと思われるが、すべてを網羅するものではなく、あくまでも目安として使用するものとします。本書に記載されている情報は、当社の現在の知見に基づくものであり、適切な安全予防措置に関して本製品に適用されるものです。製品の特性を保証するものではありません。



Aligned Genetics, Inc.社およびその関連会社は、上記製品の取り扱いや接触によって生じたいかなる損害についても責任を負いません。その他の販売条件については、請求書または荷札の裏面をご参照ください。

End of Safety Data Sheet